

12

さまざまなコミュニケーションを生み出す職員室

守秘が必要な情報の管理に配慮しつつ、職員の執務空間をオープンな雰囲気にするることにより、生徒の出入りをしやすくする工夫がみられます。また、ICTの積極的な活用や教師のリフレッシュスペースの確保もすめられています。

生徒とのコミュニケーションの工夫



手前の生徒ラウンジとの間をガラスパーティションとした職員室。互いの雰囲気が感じられることにより、心理的距離が近づく効果が得られている。
(東京都立大江戸高等学校)



どの教師からも使いやすい、長いカウンターを設けた職員室。生徒が入れる範囲を明確にすることで、かえって訪れやすくなっている。
(千葉県立印旛明誠高等学校)

効率的な執務環境



ICTの活用により、ペーパーレス化を図った職員室。室内の見通しが良くなり、教師同士のコミュニケーションが図りやすい。
(雲雀丘学園中学校・高等学校)



フリーアドレスの非常勤講師の教務スペースを設けた例。座席指定はせず、デスクを広く使った作業にも対応できる。教材製作コーナーと収納が附属している。(カリタス女子中学高等学校)

教職員のリフレッシュ



教務空間に隣接する打ち合わせスペース。木製家具なので心が和む。(愛農学園農業高等学校)



木質のフローリングと家具により、温かみのある雰囲気を持つ職員談話室。休憩や食事の場所として使われる。(カリタス女子中学高等学校)



職員室奥に設けられたカウンター式の休憩コーナー。(下北沢成徳高等学校)